

花と緑のまちづくり交流会（定例会）

- 日 時：2013年6月15日（土）
- 場 所：花と緑の交流館 1F会議室
- 参加者 6団体 7名

■ はじめに一言（各自が順番に最近の状況などを簡単に報告）

- ・毎月当番を決めて公園や活動地の水やりを行っているが、今年は雨が全く降らず当番のない日は、ほとんど一人でカバーしており非常に大変。
- ・昨年秋に、第2回「みどりのまちづくり賞」財団法人国際花と緑の博覧会記念協会会長賞を受賞しました。活動地に囲いをしてサツマイモの栽培を行っているが、今年はどこで栽培しようか悩んでいます。母体の会からの助成が無くなったので活動継続が困難。夫婦二人で活動しているが、勝手な活動に見られて困っている。
- ・6月13日に活動地で収穫祭を開催しました。栽培したツタンカーメンのエンドウごはんと豚汁、ツルナ、アサガオ、ジニア、マツバボタンなどの苗の販売などを行い盛況でした。
- ・鉢ヶ峯では今、ホタルが見ごろ。大型バスで見に来られている人もいます。今年はマムシが多い、また、ムカデやセアカゴケグモ、マダニなども発生するので注意が必要。
- ・花ボラでは、5月のつつじまつりに参加、淡路島にバス3台研修会を実施、また定例の活動で移植作業を行いました。千の花広場の秋花壇用のコスモスの種まきも行いました。
- ・東百舌鳥小学校で、サツマイモの弦の植え付けを生徒と行いました。雨が降らないので手入れが大変です。
- ・土居川公園では、雨が少ないせいかセミも鳴かず、カラスも少ないように思う。全体的に虫が少ないようです。
- ・つつじまつり、ハナショウブまつり、ホタル観賞会のイベントの花と緑のまちづくり交流会の参加協力に対するお礼と報告を行う。

■ その他

- ・以前交流会で講習を受けた苔玉の樹木が大きくなり、今後の管理に関する質問 ⇒ 苔玉の大きさにあった樹形を保つように整枝・剪定が必要。
- ・シュロの木が、大きくなって困っている。 ⇒ 途中で切ることができないので切り倒すしかないのでは。シュロの材木を使って釣り鐘を打つ棒にシュロの木が使われている様子です。
- ・猫がたくさんいて糞などの害がひどい。 ⇒ 餌を与える人、

■ 次回定例会

日時：7月15日（月・祝）AM10:00～ 花と緑の交流館 1階 多目的ホール

